



★★★ 年末年始休館のお知らせ ★★★

12月29日(木)～2023年1月4日(水)までの間、休館します。
休館中の返却は、地域交流センターミライズ西側駐車場のブックポストをご利用ください。

季節の本棚

実用書

YA



『家で編みもの』

あったか雑貨とホームウェア』

朝日新聞出版／編著 朝日新聞出版

今年の冬は家で編み物をしてみませんか？カーディガン、ニットパンツ、ソックス、ティーコゼー、ブランケットなど、家で過ごす時間を楽しくする雑貨とホームウェアを紹介します。棒針編み&かぎ針編みの基礎も解説。



『向かい風で飛べ！』

乾 ルカ／著 中央公論新社

完全アウェーの転校生、さつき。スキージャンプの天才美少女、理子との出会いが、孤独で憂鬱な日々を塗り変えていく…。わくわく、ハラハラ、うるうる。全部が詰まった青春小説。



小説

『雪に撃つ 道警・大通警察署』

佐々木 譲／著 角川春樹事務所

さっぽろ雪まつり開幕前日に起こった、自動車窃盗事件、少女の家出、そして発砲事件。無関係に見える事件が、一年で一番賑わう札幌でひとつに収束していき…。書き下ろしタイムリミット・サスペンス。



絵本

『ふゆのコートをつくりに』

石井 睦美／文、布川 愛子／絵 ブロンズ新社

雪のふる朝。外で遊びたいというさぎのさきちゃんですが、コートを用意がまだできていません。お母さんのむかしの赤いコートを着てみますが、さきちゃんには大きいみたい。仕立て直してもらおうとミコさんのお店に向かうと…。



展示・イベントのご案内

企画展

「学知のユリカゴ 台湾 —青年 鳥居龍蔵の挑戦—」

徳島県出身の人類学・考古学・民族学の研究者である鳥居龍蔵は、1896年から1911年にかけて、5回にわたり台湾で調査を行いました。そのなかでも貴重な写真資料を中心に紹介します。

期間：12月19日(月)まで

午前9時～午後7時(※図書館開館日/観覧無料)

場所：美馬市立図書館 フリースペース

主催：鳥居龍蔵がつなぐ台湾と徳島の文化交流事業実行委員会

共催：美馬市教育委員会・美馬市立図書館



<講演会&展示解説> 無料

日時：12月18日(日)

(講演会) 午後1時30分～午後2時30分

(展示解説) 午後2時40分～午後3時

場所：(講演会) 美馬市地域交流センターミライズ 集いのハコ

(展示解説) 美馬市立図書館 フリースペース

講師：(講演会) 石井 伸夫氏(徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

(展示解説) 小林 篤正氏(徳島県立鳥居龍蔵記念博物館)

対象：小学校高学年～一般

定員：30名程度 ※事前申込みが必要です。

市民ギャラリー

「Bricolage (ブリコラージュ)」

～みんなの“てしごと”ギャラリー～

美馬市民による合同作品展「Bricolage (ブリコラージュ)」。手芸や絵画など、ぬくもりあふれる「てしごと」の数々の中から、今回はクリスマスに関する作品を中心に展示中です。

展示期間：12月26日(月)まで

午前9時～午後7時(※図書館開館日/観覧無料)

場 所：美馬市立図書館 エントランス・板間のハコ



イベント報告



10月27日(木)～11月9日(水)「読書週間プレゼント」

先着：600名

本を借りられた方に図書館オリジナルしおり&マスクをプレゼント！



11月13日(日)みま歴史散歩「稲田家家臣(いのしり侍)の足跡を辿る」

参加人数：7名

当日は雨天のため図書館内での座学のあと、図書館周辺の「稲田家猪尻西役所」などを散策しました。



11月5日(土)「おじいちゃん・おばあちゃんの似顔絵&大人の塗り絵ワークショップ」

参加人数：計18名

明治安田生命保険相互会社協力のもと開催。芸術の秋らしく色彩豊かな作品がたくさん完成しました♪イベント終了後は館内で作品を展示しました☆



11月13日(日)「ギター教室 in 美馬市立図書館」

参加人数：計11名

美馬音楽教室の三上浩司さんを講師にお迎えし、ギターの弾き方などを教えてもらいました♪次回は2023年1月22日(日)に開催予定です！



11月20日(日)「みんなで古文書解読(第3回)」

参加人数：6名

今回は参加者の皆さんと図書館スタッフが協力して『四国名勝図会 阿波之部(上)』の翻刻に取り組みました。次回は12月18日(日)を予定しています。



11月19日(土)「図書館でボードゲーム」

参加人数：11名

子どもから大人まで、みんなで一緒にボードゲームを楽しみました！



12月3日(土)「Let's インテリア！」

インテリアコーディネーターと作るケーキ箱の部屋」参加人数：5名
インテリアコーディネーターの資格を持つ講師のアドバイスを受けながら、ケーキ箱の中に「理想の部屋」を作りました♪



11月27日(日)親子クッキング「ぼくもわたしもパン屋さん～ふわふわちぎりパンを作ろう～」

参加人数：親子6組13名

美馬市在住の栄養士 藤澤久美さんを講師にお迎えし、ふわふわちぎりパンを作りました。パンが焼きあがるまでの時間を利用して、図書館スタッフによる「パン」をテーマにした絵本の読み聞かせも実施☆



12月4日(日)楽しく学ぶ！MY定期講座

最適な「MYライフ&エンディング」を考えよう！参加人数：5名
明治安田生命保険相互会社によるMY定期講座。安心したセカンドライフをおくるための講座を開催しました！



『犬部！』

北里大学獣医学部』

片野 ゆか/著 ポプラ社

【あらすじ】

行き場を失った犬や猫を救うため奔走する現役獣医学部生たち。動物だらけのキャンパスライフは、笑いと涙と感動の連続！？青森・十和田でくりひろげられる実録青春ストーリー。

【紹介文】

自分が子供のころ夕暮れになると、家で放飼いしてたフクロウが田んぼへ迎えに来たり、お使いのときは猫がどこまでも一緒に歩いて来たり。先人が言っていた“猫は一夜に七尾七谷歩く”と言うように足は達者だった。犬の散歩はいつから鎖やリードで縛られるようになったか。以前は自由気ままに野山を駆け回るなど動物の世界にも自由があった。

犬部と変わった名の本に目が止まり、ページをめくると動物の命を救う活動、この世に生まれた大事な命を一匹でも多く救うため、勉強時間を割いて譲渡会場の開催で互いに協力し、アルバイトで得た大切なお金はエサ代、身体の具合が悪くなった子のために支払高額の医療費又生まれつき身体に障害を持っている子には寝すの看護などをし、安楽死から守るため自分が卒業のときは一緒に連れ帰り最後まで世話をし看とるなど、責任ある行動に胸が打たれる思いです。

安楽死：保健所に連れて来られた子は不安や恐怖に怯え二酸化炭素ガスによる殺処分
安楽死とは名ばかりで中には十数分間悶え苦しみながら息絶える

佐藤 忠さん(美馬町在住)

